

静岡病院ニュース

順天堂大学^{医学部}附属静岡病院

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129 TEL 055-948-3111

No. 65
2015年10月9日

- こどものこころのケアについて……………P 2
- 感染対策チームについて……………P 3
- 第36回順天堂大学静岡病院市民公開講座
- 外来診療受付開始時間変更のお知らせ……………P 4
- ご来院の皆さまの声に対する報告・お知らせ……………P 4



(修善寺)

順天堂大学医学部附属静岡病院 増床計画について



順天堂大学医学部附属静岡病院
副院長 佐藤 浩一

当院は静岡県東部地区の基幹病院として、第3次救急を担っております。従って、救急患者受入のため常に病床を確保しておかなければなりません。当院の病床利用率の平均は98%台と極めて高率で、満床の理由で、時に救急患者さんの入院をお断りする、不応需が発生しています。

このような状況のなか、当院に25床の増床が認められました。駿東田方医療圏は、入院病床が全体で522床も過剰な状況で、国策も今後入院病床を削減予定であり、今回の増床は、救急医療を含め、当院の地域医療に対する貢献が高く評価された結果であると考えております。

現在、増床に向け院内改修工事を行っております。今後、順次病床を増加していき、平成28年4月には25床がフルオープンとなり、全体で577床となる予定です。これにより、慢性の満床状態は少しでも緩和され、昼間だけでなく、夜間・休日・時間外の救急患者さんの不応需をなくすよう、全力で取り組んでいきたいと考えております。

子どものメンタルケアのヒント



メンタルクリニック 教授

桐野 衛 二

**子どものメンタルの問題は
思ったより多い**

子どもや思春期でもこころの問題をかかえている人の割合は大人と変わらないと言われてい
ます。その割合はもしかしたら大
人以上かもしれない。近年、不
登校や発達障害の患者が増えて
おり、本人も家族も誰にも相談で
きずに苦しんでいる場合がおお
いようです。いじめや事故災害の
ストレスからこころのケアが必
要となる場合もあります。最近
はマスコミで子どものこころの
問題が取り上げられることも多
く、児童思春期のこころのケア
のニーズはますます高まってい
ます。

SOSをみのがすな

子どもたちはストレスやこころの辛さがあっても、それを感じている自分に気づきません。こころを言葉にして表現することもできません。「学校に行けない」「うまく友達と遊べない」「コミュニケーションが苦手」「落ち着かない」「忘れ物が多い」「すぐかっとなる」「無口になった」「朝起きられない」「眠れない」「食事の量が減った(または増えた)」「原因のわからない痛みや熱」「息がハーパーする」などの症状はこどもたちからのこころのSOSです。

薬を使わない治療

精神科や心療内科を受診し、こころの問題は診られる

「薬での治療しかできない」と言われて困ってしまったというお話をよく聞きます。当院のメンタルクリニックでは、先ずご本人・ご家族からよくお話を伺い、心理テストなどでこころの状態を評価させていただいた上で、治療法を相談していきます。当院



治療後



治療前

【箱庭療法】

箱庭療法の事例：不安定なこころの様子が情景に反映されています(治療前)。治療によって情景にまとまりと安定が戻ってきます(治療後)。

では臨床心理士と連携して、認知行動療法・遊戯療法・箱庭療法(上図参照)・ソーシャルスキルトレーニングなどの非薬物療法の導入を積極的に行っています。親御さんたちもどう接しているかわからなくて悩んでいる場合も多くありますので、ペアレントトレーニングという、親御さんたちの相談の機会も設けています。患者さんのケアだけではなく、ご家族全体の問題として治療を進めていくようにしています。

**こどもの時に
見落とされていた症状で
大人になって困っている？**

当院のメンタルクリニックでは、成人の発達障害の診断・治療もおこなっています。自閉症スペクトラム障害・アスペルガー障害・ADHD(注意欠陥多動性障害)などの診断を子供の頃受けないで、成人後にその症状で苦しんでいる方も多くいらっしゃいます。

います。「人付き合いがうまくいかなし」「職場で孤立しがち」「仕事でミスが多い」「片付けが苦手」「計画的に行動できなす」「一度に仕事を任されるとパニックになる」などの傾向は発達障害の症状である可能性があります。お心当たりのある方は一度ご相談ください。

認知行動療法やソーシャルスキルトレーニングは成人向けのプログラムも用意してあります。成人の精神疾患患者さんでも薬に対する不安のある患者さんや、非薬物療法希望している患者さんも多くいらっしゃいます。当院のメンタルクリニックでは、成人の患者さんも含めてあらゆる年代の患者さんが広い選択肢の中から治療法を選べる診療を提供できるように努めています。



感染対策チームについて

感染対策室 感染管理認定看護師

杉山 美和

「院内感染」という言葉を聞くと、集団感染しやすいインフルエンザウイルスやノロウイルス、抗生物質の効きにくいMRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)など、時々ニュースで報道され世の中を騒がせている感染症を思い浮かべ、患者さんやご家族は心配になるのではないかと思います。

当院の感染対策チームでは病院を利用されるすべての方々を「院内感染」から守るための活動を行っています。実際に感染をゼロにするのは難しいことかもしれませんが、早めに発見し拡大を防ぐことは可能であり、私たちはそれを目指した体制づくり・活動を行っています。

チームは感染対策の専門的知識を持った医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師で構成されています。主な活動は、職員の手洗いの徹底および清潔な病院環境を整えること、院内でどんな菌がどれだけ出ているか把握すること、抗生物質の使い方の点検などです。感染対策は医療・看護の質を保証するために大変重要であり、私たちはチーム医療により施設全体を感染から守っています。



『ご来院皆さまの声に対するご報告』

◆【医師の対応】

突然の入院、検査から始まりました。驚きと不安がありましたが、「必ず良くなりますからね」と診て下さった担当の先生には、全てまかせることができます。現在、経過は良好で、感謝の気持ちでいっぱいです。

◆【看護師の対応】

多くの患者さんが入院していて忙しくされている中、一人ひとりに対するスタッフの方々の接し方には、すごいなと感心しました。特に看護師のMさんには、1日だけお世話になりましたが、部屋の一人ひとりに対する接し方、言葉のケアには心打たれました。

◆【職員の対応】

母の退院会計時、長時間待ちましたが、担当した事務員の方は、こちら側の立場に立ったすばらしい対応をしてくれ大変助かりました。

外来診療受付開始時間 変更のお知らせ

変更時期

平成27年12月1日(火)

正面玄関
開錠
受付開始

午前7時00分

第36回 順天堂大学静岡病院市民公開講座(手話通訳付き)

『高齢者の目の病気について』～診断から治療、予防まで～

白内障・緑内障・加齢黄斑変性など高齢者に多い目の病気について分かりやすく解説します。

平成27年11月30日月 17:30～18:30(開場17:00)

- 場 所 / 順天堂大学医学部附属静岡病院 管理棟4階 第1会議室
(静岡県伊豆の国市長岡1129番地)
- 講 師 / ^{おお た とし ひこ}太田俊彦 教授(順天堂大学医学部附属静岡病院 眼科)
- 定 員 / 100名(定員に達した場合はお断りすることもございます)
《参加方法》どなたでも自由にご参加いただけます。当日、直接会場までお越し下さい。

参加費
無料

申込み
不要

お問い合わせ 順天堂大学医学部附属静岡病院 がん治療センター事務局
TEL : 055-948-3111(代) FAX : 055-948-3191(直通)

■共催 / 順天堂大学医学部附属静岡病院 / 順天堂大学医学部 / 伊豆の国市 / 一般社団法人田方医師会

広報誌をご覧の皆様へ

ご意見ご要望等ございましたら、下記まで御連絡下さい。

問合せ：順天堂大学医学部附属静岡病院 医療サービス支援センター地域医療連携室
電 話：055-948-3111 (内線) 3550